

政策名	1グローバルロジスティクスの港		責任者	企画調整室 事業担当課長	連携担当課
基本施策名	01国際・国内海上輸送機能の強化				
個別施策名	06船舶の安全かつ円滑な入出港を確保する		連絡先	052-654-7921	(企画調整室)計画担当
事務事業名	02東航路整備事業				

1 PLAN(目的・概要)

目的	東航路を拡幅・増深し、大型化するコンテナ船を安全かつ効率的に受け入れます。	事業期間	平成17~26年度
概要	整備場所:東航路 内容・規模:整備主体である国土交通省との予算及び工程管理に関する協議(増深-15m→16m、拡幅500m→580m) 総事業費:約260億円 事業手法:直轄事業	根拠法令・要綱等	社会資本整備重点計画 名古屋港湾計画
		実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
事業着手時点の評価 (その後見直した場合はその内容と理由を含む)	増加する大型コンテナ船を安全に受け入れることにより、名古屋港の国際競争力が向上し、輸送の効率化により、輸送コストが削減される。費用対効果については、飛島ふ頭南地区コンテナターミナル整備事業全体にて算出しており、費用対効果(B/C)は6.8です。		

2 DO(実施)

22年度の実施内容 【及び23年度の実施予定】	<ul style="list-style-type: none"> ・22年度は、国との協議を行いました。 ・23年度は、引続き国との協議を行う予定です。 								
	年度	19	20	21	22	23	最終 目標	26	補足説明
事業費	千円	6,290,778	6,401,454	5,496,259	1,758,437	900,000			
		うち本組合事業費a	2,096,926	2,133,818	1,832,087	586,146	300,000		
人員	正規職員	人	0.30	0.30	0.30	0.30			
		嘱託職員	人	0.00	0.00	0.00	0.00		
人件費相当額	千円	2,606	2,631	2,575	2,544	2,630			
事業費a・人件費の合計	千円	2,099,532	2,136,449	1,834,662	588,690	302,630			

3 CHECK(検証)

決算ベース(H22は見込) ← 予算ベース

進捗状況を測る 活動指標	年度	19	20	21	22	23	最終 目標	26	備考(指標の算定方法など)
事業進捗率	単位	目標	24.0	22.9	16.8	8.6	3.4	(累計)100	事業進捗率は、総事業費を100とした事業費の割合です。
	%	実績	24.0	24.4	21.0	6.7			
	達成率(%)		100.0	106.6	125.0	77.9			
事業進捗率(%)			30.2	54.6	75.6	82.3			
備考 ・「事業着手時点の評価」 に対する現状での検証 ・課題と対応策 等									

4 ACTION(取組)

今後の事務 事業の方向性	今後の取組の方向性		今後の取組の方向性の判断理由
継続	成果	コスト	船舶の大型化に対応して、安全かつ円滑な船舶入出港を確保する必要があるため。
	維持	維持	
今後の取組内容(改善策、スケジュールの建て直し等)			
事業が円滑に進むよう、整備主体である国土交通省に協力していきます。			